

韓国から文化観光政策の専門家、来日 ユー・ジンリョン教授（韓国余暇文化学会副会長） 直島、札幌、日本余暇学会などを訪問

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）の招へいにより、韓国の観光文化政策の第一人者、ユー・ジンリョン教授が来日します。

劉 震龍（Prof. Yoo, Jin Ryong ユー・ジンリョン / 53歳）
韓国文化芸術委員会委員、韓国余暇文化学会 副会長
滞在期間 1月15日（金）～1月29日（金）の15日間

略歴

韓国・文化観光部（当時）で文化観光政策を担当（1979年～2006年）、後に事務次官となり、2006年からは、乙支大学校余暇デザイン学科教授（副学長）として、韓国の文化観光政策の分野で同国を代表する専門家の一人として活躍している。主な専門は、余暇産業に関する分析、文化フェスティバルの組織化、地域振興のための観光など。

訪問先

同氏は今回の訪日中、日本余暇学会を訪ね、日本の専門家とのネットワークを構築します。また環境に配慮したテーマパークとしてのハウステンボス、ベネッセアートサイト直島、モエレ沼公園、Yokohama BankART 1929を始めとする美術館や博物館、越後妻有アート・トリエンナーレ会場、さっぽろ雪まつり事務局等を訪問・見学し、その運営や文化を通じた地域の振興等に関して意見交換をする予定です。

お問い合わせ

文化事業部 生活文化チーム （担当）横堀 克己
TEL : (03) 5369-6060 FAX : (03) 5369-6036
E-mail : Katsumi_Yokobori@jpf.go.jp